

IN響

メンバーによる
ゲートウェイ・
ソリストエン2024

～Cocomi&サキタハヂメを迎えて～

GATEWAY
SOLISTEN

サキタハヂメ
(ミュージカル・ソー)

演奏予定曲目

- E.エルガー/愛の挨拶
- E.モリコーネ/映画「ニューシネマパラダイス」より
ニューシネマパラダイス～愛のテーマ～
- YOASOBI/アニメ「推しの子」よりアイドル(ゲートウェイバージョン)
- C.ドビュッシー/美しき夕暮れ(Solo:Cocomi)
- W.A.モーツァルト/フルート四重奏曲第4番イ長調K.298
- サキタハヂメ/NHK連続テレビ小説「おちよん」より、
おちよんメドレー(Solo:サキタハヂメ)
- サキタハヂメ/光のさす方へ(Solo:サキタハヂメ)
- ベートーヴェン/交響曲第5番「運命」より

他 ※演奏曲目は、都合により変更の場合もございますのでご了承ください。

Cocomi(フルート)

三井
ゆり
(アンバサダー・MC)

後藤
康
(ヴァイオリン)

藤村
俊介
(チェロ)

日高
剛
(ホルン)

御法川
雄矢
(ヴァイオリン)

宮川
奈々
(ヴァイオリン)

吉田
秀
(コントラバス)

和久
井仁
(オーボエ)

宇賀
神広宣
(ファゴット)

磯部
周平
(クラリネット)

2024/ 8/10 土 宮崎市民文化ホール 大ホール 開場 13:30 開演 14:30

全席指定(税込) S席 6,000円 A席 4,000円

当日各500円増
前売で完売した場合、当日券の販売はありません。
就学前のお子様のご入場はご遠慮ください。

発売日 一般発売 4月23日[火] 10:00～

主催/MRT宮崎放送 共催/宮崎市民文化ホール(指定管理者:MSG・AVCグループ) ※令和6年度宮崎市民文化ホール文化芸術企画事業 企画制作/ヴィガーK2

プレイガイド

- 宮崎市民文化ホール [TEL.0985-52-7722(9時～19時)]
- チケットぴあ [Pコード:265-231] <https://t.pia.jp/>
- 西村楽器micc本店 [TEL.0985-24-4141]
- コープみやざき 生活サービスセンター [TEL.0985-29-5800(月曜～土曜 9時～17時50分)]
- メディキット県民文化センター(宮崎県立芸術劇場)チケットセンター [TEL.0985-28-7766]
[窓口・電話受付] 10時～18時(月曜休館 ※月曜が祝日の場合は翌平日休館)
[WEB] <https://miyazaki-ac.jp/ticket-center/>(劇場HPで24時間予約・購入可)

お問い合わせ

TEL.0985-27-6619 MRT公演事務局(プロモーション部) 平日 9時～17時

mrt 7th

N響メンバーによる ゲートウェイ・ゾリステン2024 ～Cocomi&サキタハヂメを迎えて～

2021年新型コロナウイルス感染症の影響によりコンサートの中止が相次ぎエンタメ業界の先行きが見えない中、音楽と人との中継役でありたいと、高輪ゲートウェイ駅を最寄駅とするNHK交響楽団に所属するメンバーによって演奏形態に捉われないユニットを結成。ゲートウェイ(Gateway)は英語で入口を意味し、通信手段の異なる両者を中継する機器そのものを指すインターネット単語。また、ゾリステン(Solisten)はソリストからなる集団を意味する。アンバサダーに三井ゆりを迎え、21年12月紀尾井ホールで第1回デビューコンサート(ゲスト:ヴァイオリン奏者:廣津留すみれ、ミュージカル・ソーのこぎり)奏者:サキタハヂメ)。その後も22年2月銀座ヤマハホールでクロズドコンサート、第2回演奏会は王子ホールで～The future of young players～として注目のピアニスト佐藤文音、第3回演奏会は同年11月白寿ホールで新進フルート奏者:Cocomi、ミュージカル・ソー奏者:サキタハヂメ、23年8月には札幌コンサートホールKitaraをはじめとする北海道ツアー(他、室蘭市・函館市・中標津町)、10月山口県下関市、11月愛知県刈谷市、兵庫県朝来市などで開催。



Cocomi / フルート

3歳からヴァイオリン、そして11歳でフルートを始める。ヴラディーミール・アシュケナージ、エマニュエル・パユのマスタークラスを修了。これまでに、ヤマノジュニアフルートコンクール優秀賞3回、最優秀賞1回並びに特別賞受賞。2019年には、日本音楽コンクールで最高位を受賞。管楽器部門第1位とともにフランス近代音楽賞受賞。2021年1月、東京フィルハーモニー交響楽団の「ニューイヤーコンサート2021」にソリストとして出演。同年、京都の西本願寺で無観客で収録された「音舞台」への出演も果たす。2022年4月デビュー・アルバム『de l'amour』をリリース。12月に東京・紀尾井ホールで行われたデビュー・リサイタルを成功裡に終える。また2023年11月にセカンドアルバム『Me'lancolie』をリリース。同月、紀尾井ホールで行われたリサイタルは大盛況となった。2023年2月には、ニューヨークのラジオシティ・ミュージックホールで開催されたピアニスト、ラン・ランのコンサートにゲスト出演。公演での世界デビューを果たす。同年3月、桐朋学園大学音楽学部 カレッジ・ディプロマ・コースを修了。現在同大学ソリストディプロマコースに在籍中。フルートを泉真由氏、NHK交響楽団首席フルート奏者である神田寛明氏に師事している。



サキタハヂメ / ミュージカル・ソー

作曲家/ミュージカル・ソー(のこぎり)奏者/サウンドアーティスト。

作曲家として、NHK連続テレビ小説「おちよん」、NHKEテレ「シャキーン!」、日本テレビ「妖怪人間ベム」等ドラマ・CM・映画・ミュージカル等の音楽を多数作曲。国内外で精力的にコンサート活動を展開。アメリカのミュージカルソーコンテストで2度優勝。4枚のアルバムをリリース。サウンドアーティストとして「奥河内音絵巻」「山を鳴らす」「地球オルガンプロジェクト」「鈴虫とミュージカル・ソー」「森のパイプオルガン」「パチカンと高野山を音で繋ぐ」など、既存の音楽の枠やジャンルを超えた規模・発想での作品を創作し展開、各地の芸術祭にも参加。大阪関西万博2025に参加決定している。平成16年大阪市「咲くやこの花賞」、平成23年度文化庁芸術選奨文部科学大臣新人賞受賞。2024年地球オルガンプロジェクト「Forest Pipe Organ Experimental Sound Art Show」「森のパイプオルガン実験演奏会」映像が、内閣府クールジャパンプラットフォームアワードCJPF 2024「大阪・関西万博特別賞」ムービー部門を受賞。

N響メンバー



宮川奈々 / ヴァイオリン

5歳よりヴァイオリンを始める。桐朋女子高等学校音楽科を経て、同大学を卒業。桐朋オーケストラアカデミーを修了。第63回全日本学生音楽コンクール全国大会高校の部第3位。第80・81回日本音楽コンクール入選。平成25年度公益財団法人青山財団奨学金事業対象者。2013年PMFオーケストラアカデミーに参加。大学内でのソリストオーディションに合格、沼尻竜典氏指揮・桐朋学園大学オーケストラと共演。サントリーホール室内楽アカデミー第4・5期フェロー。これまでに松本尚三、板垣登喜雄、篠崎永育、堀正文、景山誠治の各氏に師事。2016年よりNHK交響楽団第1ヴァイオリン奏者。



後藤康 / ヴァイオリン

桐朋学園大学卒。第63回全日本学生音楽コンクール中学校の部北九州大会第1位。第66、68回全日本学生音楽コンクール高校の部北九州大会第1位。第68回同コンクール高校の部全国大会横浜市民賞。第14回ヴェニエア・フスキ・リピンスキ国際ヴァイオリンコンクール第3位。第3回ガダニーニコンクール第3位。第13回別府アルゲリッチ音楽祭、第20回記念別府アルゲリッチ音楽祭に出演。これまでに、篠崎永育氏、川瀬麻由美氏、辰巳明子氏に師事。NHK交響楽団団員。



御法川雄矢 / ヴィオラ

北海道出身。10歳よりヴァイオリンを始め、その後ヴィオラに転向し桐朋女子高等学校音楽科(共学)を経て、2003年桐朋学園大学音楽学部卒業。2000年よりバンドネオン奏者小松亮太氏のライブ、レコーディングに参加する。2009年2月NHK交響楽団入団。指揮者としても数多くのバレエ公演をはじめ関西フィルハーモニー管弦楽団、札幌交響楽団、静岡交響楽団、ロイヤルチェンバーオーケストラ他を指揮し高い評価を受けている。また、シンガーソングライター半崎美子氏のオーケストラアレンジ、テノール佐野成宏氏のアルバム「The Christmas Song」の全曲をアレンジするなどアレンジャーとしても活躍している。これまでにヴィオラを故 江戸純子、ヴァイオリンを市川映子、指揮を故 堤俊作、各氏に師事。現在、NHK交響楽団ヴィオラ奏者、小松亮太オルケスタ・ティピカ、エレメンツ・カルテット、どさんこクラシックスのメンバーとして活動。カメラータ・ナガノ音楽監督。



藤村俊介 / チェロ

桐朋学園大学音楽学部卒業。チェロを安田謙一郎氏に師事。日本演奏連盟賞受賞。第58回日本音楽コンクールチェロ部門第2位。1989年NHK交響楽団に入団。1993年アフィニス文化財団の研修員としてドイツに留学し、メロス・カルテットのペーター・ブック氏に師事。これまでに4枚のソロアルバム「バラ色の光り輝く雲が、ゆったりと流れ」「カサド:無伴奏チェロ組曲」「ダアンツァ・エスパニョーラ」「ハバナラ」及び、N響ヴァイオリン奏者大宮臨太郎とのデュオ・アルバム「パッサカリヤ」、師匠の安田謙一郎との2枚のアルバム「デュオ・チェロ」「レゾナンス」をリリースしているほか、チェロ四重奏のラ・カルティエーナとして、10枚のアルバムをリリースしている。現在NHK交響楽団の次席奏者、ラ・カルティエーナのメンバーを務める他、フェリス学院大学非常勤講師、桐朋学園大学非常勤講師、洗足学園大学客員教授として後進の指導に当たるなど、ソロ、室内楽、オーケストラと多彩に活躍している。



吉田秀 / コントラバス

1986年東京芸術大学音楽学部卒業。芸大フィルハーモニア首席奏者を経て1991年NHK交響楽団に入団。現在首席奏者を務める。室内楽の分野ではオーギュスタン・デュメイ、ピンカス・ズッカーマン、ライナー・キッツヒル、ギドン・クレメル、マリア・ジョアン・ピリス、ヴォルフガング・サヴァリッシュ、マルタ・アルゲリッチ、ゲルハルト・オピッツ、カルミナ弦楽四重奏団、ベルリンフィルピアノ四重奏団、ターリッヒ弦楽四重奏団、メロス弦楽四重奏団、ライブツィヒ弦楽四重奏団、ゲヴァントハウス弦楽四重奏団、モザイクカルテットなどと共演。また東京シンフォニエッタ、いづみシンフォニエッタ大阪、紀尾井ホール室内管弦楽団、鎌倉ゾリステンなどのメンバーとしても活動。霧島国際音楽祭、宮崎国際音楽祭などに参加。東京芸術大学教授、東京音楽大学特任教授、相愛大学客員教授、沖縄県立芸術大学非常勤講師。



和久井仁 / オーボエ

東京芸術大学卒業後、東京佼成ウインドオーケストラに入団しオーボエ奏者とアシスタントコンサートマスターを務めた。2001年4月からは愛知県立芸術大学音楽学部の専任講師として勤務した後、2004年4月にNHK交響楽団へ入団し、オーボエ&イングリッシュホルン奏者を務めている。現在、東京芸術大学・桐朋音楽大学オーケストラアカデミーの非常勤講師。東京三鷹フィルハーモニアのメンバーも兼任。



磯部周平 / クラリネット

神奈川県出身。県立湘南高校卒業後東京芸術大学を経て同大学院修了。安宅賞受賞。東京交響楽団首席奏者を経て1983年NHK交響楽団入団。1988～89ベルリンでの研鑽後N響首席奏者を務めるほか、国内外各地にて多くのリサイタル、多数のアンサンブル、音楽祭等室内楽奏者としても活動。元東京芸術大学講師。現在国内各オーケストラで客演首席奏者を務めるとともに東邦音楽大学特任教授、尚美ミュージックカレッジコンサルヴァトールディプロマ科チーフプロフェッサー。日本合唱指揮者協会会員、日本音楽著作権協会会員、日本クラリネット協会理事。



宇賀神広宣 / ファゴット

東京音楽大学付属高校、同大学卒業。ファゴットを霧生吉秀、菅原暁の両氏に、室内楽を植村泰一、中野真理、安原理喜の各氏に師事。セントラル愛知交響楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団を経て、現在NHK交響楽団首席ファゴット奏者。愛知県立芸術大学、洗足学園音楽大学、東京音楽大学非常勤講師。



日高剛 / ホルン

宮崎県出身。長崎大学経済学部卒業後、東京芸術大学、オランダ・マーストリヒト音楽院でホルンを学ぶ。E.ペンツェル、W.サンダース、守山光三、山田眞、田原泰徳の各氏に師事。2000年広島交響楽団入団、その後日本フィルハーモニー交響楽団、読売日本交響楽団、NHK交響楽団で13年まで歴任。オーケストラのみならず、ソロや室内楽、音楽と美術のコラボレーション、アウトリーチ活動、長崎県地域ブランディング推進委員として五島における文化芸術事業の企画運営に取り組む。また、国内外でワークショップで後進の育成にも力を注ぎ、第43回国際ホルン協会シンポジウム(ロサンゼルス)、The International Hornweek(オランダ)、シベリウス音楽院(フィンランド)、嘉義市(台湾)でリサイタル、マスタークラス開催。霧島国際音楽祭、木曾音楽祭、北九州国際音楽祭参加。13年より東京芸術大学准教授。国立音楽大学・昭和音楽大学・相愛大学講師、名古屋音楽大学客員教授、日本センチュリー交響楽団首席客演、新日本フィルハーモニー交響楽団首席。ホルンアンサンブル「つの笛集団」、THE HORN QUARTET、木曾五重奏 Wind Fiveメンバー。日本ホルン協会常任理事。長崎県地域ブランディング推進委員。多くのCDをリリースしている。